

3・11福島現地闘争へ!

2016年2月16日
No.361

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信



「1047名解雇撤回! 非正規職撤廃!」
2/14国鉄集会に620人が大結集!!

斎藤委員長の決意表明!

全学連を代表し、闘う労働運動の再建へ、国鉄1047名の解雇撤回で闘う労働者のみなさんと連帯とともに闘う決意を述べます。

何より、私の人生よりも長く闘い続けて来られました国鉄労働者の方々、そして国鉄1047名解雇撤回闘争。これこそ、私たち学生にとって、これから生きていく若者にとって本当に希望です。私たちの世代は、生まれてから「ストライキ



という言葉聞いたことがない、見たこともないというところから始まって、しかし「闘ったら勝てるんだ」ということを証明したのがこの国鉄闘争と1047名解雇撤回闘争と動労千葉・動労総連合の闘いであり、今日から始まる新たな解雇撤回署名運動は、「闘っても勝てない」のではなく「諦めているから勝てない」、僕らは「団結すれば勝てるんだ」ということを全社会に対して示していく署名運動だと思います。

「希望を広げる闘い」——それが国鉄1047名解

変える力はここにある! 私たちが歴史を動かす!

3.11反原発福島行動'16

〈日時〉 3月11日(金) 13時~ ※12時開場 ※15時デモ出発

〈場所〉 郡山市 開成山・野外音楽堂

〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会

〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com



雇撤回をかちとる闘いの非常に重要な内容ですので、私たち学生も連帯してともに闘い抜きます。

今年、安倍政権がいよいよ改憲を狙ってきています。「緊急事態条項」もそうですし、「憲法9条2項の削除」と公然と言われ始めています。そうした中で、大学では「戦争という問題」と「貧困という問題」が一体で推し進められています。特に「大学の軍事研究」です。「最大で年間3000万円の補助金を出すから、大学は防衛省と共同研究をやらせ」――防衛省が大学・研究機関に直接資金を提供して技術開発を支援し、防衛装備品に活用していく「安全保障技術研究推進制度」が始まっています。今年度は109件の応募があり、9件(うち大学5件)が採択されました。今は全体で3億円の規模ですが、今後は規模はドンドン拡大していくとされています。防衛省の旧技術研究本部と大学・研究機関が結んだ「共同研究協定」は、06~12年の7年間で計7件だったものが、一昨年は4件、昨年は11件と急増しています。2004年の「国立大学法人化」以降、大学の予算が10年以上も削られ続け(12年間で12%、計1470億円)、そうやって予算で締め上げておいて、そこから生み出された「貧困」につけ込む。

こうやって軍事研究が進められ、学生自身の問題に目を移せば「経済的徴兵制」の問題です。学費高騰で、今や何らかのかたちで奨学金を借りている学生は全体の52.5%に上ります。その上で、「卒業後に奨学金を返せない学生は防衛省にインターンシップに行け」ということを、カネを貸している側の「日本学生支援機構」の政策企画委員であり、経済同友会・専務理事であり住友生命保険の幹部だった前原金一という奴が言っています。これは資本家階級の意志そのものです。

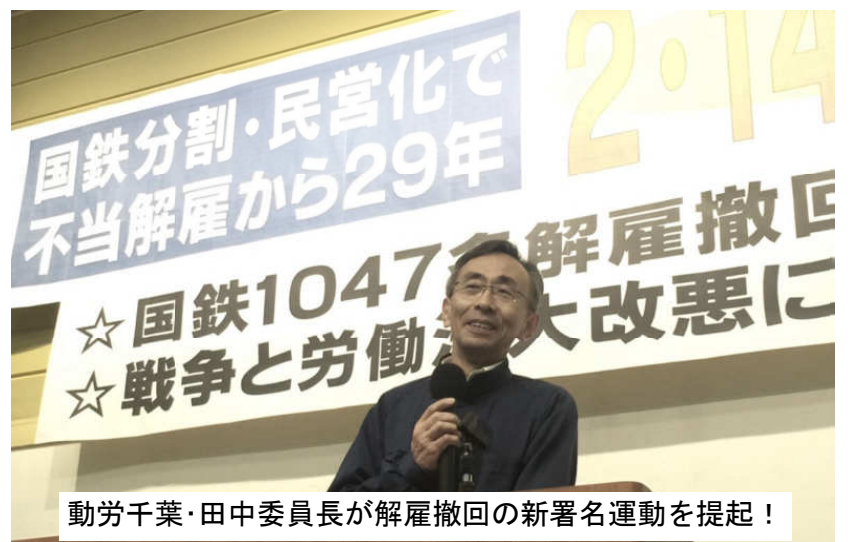
昨年9月の安保国会決戦の中、安保関連法案＝戦争法案の強行採決とほぼ同時に、労働者派遣法が改悪されました。これには非常に大きな意味があります。学生と労働者の敵は一つです。いま本当に大学という場所が学生(と保護者)を金儲けの道具にし、搾取し、「教育」した学

生を労働現場に送り込んで、労働運動を破壊しようとする場所になっています。国家権力と一体となって学生運動弾圧に血道をあげ、ビラまきを「営業権」でもって禁圧する法政大・田中優子総長は、御用労働組合＝連合と提携して大学院に「連帯社会インスティテュート」なる修士コースを立ち上げ、資本の手先となる「労働組合活動家」を「育成」しようとしています。

私たちはこうした現実に対し、労働者と団結して自らの大学から戦争に反対する、戦争動員を拒否する闘いをつくり上げます。安倍政権の改憲・戦争攻撃に対する、学生の側からの一つの「回答」として、私たちは昨年10月27日に京都大で戦争反対のバリケード・ストライキをうち抜きました。これを今年、日本全国の大学に拡大させ、改憲絶対阻止の全国大学ゼネストを必ず実現していきたいと思います。さしあたって、全世界で「戦争と貧困」を労働者民衆に強制する帝国主義の頭目が集まる、5月の伊勢・志摩サミットを粉砕するために、戦争遂行の最大の実体である日米安保と沖縄米軍基地と対決し、沖縄大学学生自治会を先頭にして沖大でのストライキに挑戦します。そしてそれと一体で、法政大学における学生自治会の再建を何としても実現したい。

みなさん、ともに闘い抜きましょう！ 私たちの現場から団結して行動する、この力を甦らせていきましょう！

共に闘いましょう！ ありがとうございます。



【当面する行動方針】

●2・29 現代の治安維持法と闘う会・1周年集会

2月29日(月) 18時半～ 東京・弁護士会館2階「クレオ」にて

主催：現代の治安維持法と闘う会

●“原発なくせ！戦争やめろ！” 3・1 ビキニデー東京集会

3月1日(火) 19時～ 杉並区勤労福祉会館・ホールにて

主催：すべての原発いまずぐなくそう！全国会議(NAZEN)

●武田雄飛丸君「無期停学」処分撤回裁判控訴審・判決

3月16日(水) 15時半～ 東京高裁822号法廷にて

